

工業技術の向上に資する専門的職業人材育成プログラムの開発

育成すべき人材像

- ① 高い実践力に裏付けられた科学的な根拠に基づいて思考し、困難な課題にも対応することができる判断力・表現力を含めた課題解決能力を身に付けている人材
- ② 日本が持つ技術力に誇りを持ち、専門分野の知識・技能を習得し、多様な文化や価値観を持つ人々と協働し、生きて働く力を身に付けている人材
- ③ 自己実現に向け、工業技術に対して興味・関心を高め、たくましく突き進む行動力や、生涯に渡って主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力を身に付けている人材

地域連携の推進

工業技術の向上に資する人材の育成

グローバルな視点を育成

技術交流を通じて世界と関わり、社会を生き抜くことができる力の育成



困難な課題に対応できる力

学科間連携・地域連携による高度な研究

課題解決に必要な思考力

学科間連携によるエネルギーに関する研究

学びに向かう力

講義

県内企業・大学・
研究機関との連携

技術指導

3年

課題解決能力の育成

2年

思考力・実践力の育成

1年

課題を発見する力の育成
関心・意欲の醸成

国際社会で技術を活用できる力

国際社会貢献活動

国際社会を生き抜く力

異文化理解と交流実践

異文化に対する関心・意欲

講義

言語と文化を学習
・国際理解
・外国語活用能力

学習